

今月の
症例

ホームページ掲載版では、症例提示を非公開としています。



Osaka Medical College
Cardiology

- 大阪医科大学附属病院 循環器内科ではお困りの症例の電話による相談窓口を開設させていただいております。

当院のスタッフ(循環器専門医)が、緊急症例の受け入れに限らず、外来受診の予約など幅広く対応させていただきますのでご利用ください。

24時間対応させていただきます

近況報告



第128回日本循環器学会近畿地方会

日時：2019年11月30日（土）場所：大阪国際会議場

当科からは12演題発表させていただきました！

①「左房前壁でcommon isthmusを描出できたdual loop atrial tachycardiaの一例」

高山 仁実

②「減量により大幅な肺高血圧の改善がみられた高度肥満症例」

奥野 隆祐

③「70代で初めて診断された静脈洞型心房中隔欠損症の一例」

藤吉 秀樹

④「完全房室ブロックに伴う頻回の心停止のため
経皮的補助人工心肺を要した小児の劇症型心筋炎の一例」

井上 雅巨

⑤「トランスサイレチン型心アミロイドーシスの一例」

奥野 隆祐

⑥「腸管虚血を合併し救命できなかった劇症型好酸球性心筋炎の一例」

野村 悠文

⑦「心臓MRIが急性心筋炎の診断の契機となった一例」

森 麻奈斗

⑧「先天性一尖弁に伴う重症大動脈弁狭窄症の一例」

近藤 あゆか

⑨「再発時に壁運動異常のパターンが異なっていた、
たこつぼ型心筋症の一例」

三木 菜更伽

⑩「脳梗塞発症を契機に診断された左房粘液腫の一例」

中村 暢洋

⑪「血清心嚢液貯留を呈し、難治性胸水から診断に至った
心嚢原発B細胞リンパ腫の一例」

蓬萊 亮斗



前田



⑫「急性心不全における脾臓容量と予後との関連」

前田 大智

YIAセッションでYIA最優秀賞をいただくことができました



後記

the editor's notes

平素より、ホットラインを含め皆様から多数のご紹介をいただき、誠にありがとうございます。今年も暖冬であると言われておりましたが、12月に入り、日による寒暖差が大きいこともあり、より重症度の高い緊急入院症例が増加しています。今後もより緊密な病診・病病連携をめざして参りますので、ご意見・ご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。引き続き、地域の先生方のお役に立てるよう、患者さんの受け入れ体制の維持に努めて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

